

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																															
																																																				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ					3.9							6	7							12	13.3	14	15																										
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																					12.6																												
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電のFC店として太陽光発電の提案営業を行っている。管理本部棟は再生可能エネルギー由来の電気の供給を受けている。【予定】令和5年10月、管理本部棟に太陽光発電システムを設置予定。													7.2																																			
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	ハイブリッド・EV車などエコカーや低燃費タイヤ、省エネガス機器の提案を積極的に行っている。一部の飲食店舗においてはプラスチック製ストローを廃止し、再生プラスチックを原料とする「エコ箸」を採用している。																				12.2	13	14	15																									
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に懲戒基準を定めている。																													16	16.5																		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に懲戒基準を定めている。																															16																	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】就業規則に具体的に明記し、全社員へ周知する。																															8.2	9	8.3															
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	特定個人情報取扱規程を定め、適切に運用している。																																16																
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																																	16																
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ																																		5	8	10	12	13	14	15	16	17							
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	給油所の定期的な施設点検、レンタカー車両の日常点検、飲食店舗の厳格な衛生管理を実施している。ガス事業では夜間・緊急時等の保安体制を整えている。																																3.9	12.4														
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	飲食店舗はFC本部による徹底した食材管理が行われている。お客様からのクレームは、店舗・本部間で情報共有しサービス向上に努めている。																																	9															
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ																																		6	12	13	14	15											
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	エコカーや省エネガス機器の販売推進、レンタカーのエコカー比率向上に取り組んでいる。SS5店舗で「ながの子育て家庭優待パスポート事業」に協賛している。																																	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	SS全店舗および配送センターに自家発電設備等を導入し災害対応能力を強化している。配送センターのタンクは全て地中化している。				4									9		11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域のスポーツチームのスポンサーとなり、地域の活性化を支援している。				4												11					14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ															8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	年度初めに管理職全員が一同に会するキックオフミーティングを開催し、経営理念、経営目標を共有している。														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	FC本部等から適時発信される情報をもとに勉強会を実施している。朝夕礼等で法令遵守について指示している。																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	総務企画部がリスク管理全般を統括し、定期的に店舗監査を行っている。																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	営業活動を通じてお客様からのご意見・ご要望を把握し、社内共有するとともにFC本部等に報告し改善を図っている。																							16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	総務企画部が定期的に店舗監査を行っている。																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	SS店舗および配送センターの災害対応型給油所として能力を強化し、住民拠点SS5か所、中核SS2か所、小口燃料配送拠点1か所を整備している。																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ																	9		11						13 13.1	16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ																8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）